



フェアトレード コミュニケーション

商品が運ぶ物語

FAIR TRADE
as Global Communication
Commodities Carry Stories

2010. **3/2** **TUE**
10:30 → 17:45 Open 10:00

Program

- 10:00 開場
- 10:30~10:35 開会の言葉 須藤 健一 (国立民族学博物館館長)
- 10:35~10:45 趣旨説明 鈴木 紀 (国立民族学博物館)
- 第1セッション：フェアトレードの国際的ネットワーク**
- 10:45~11:15 Ian Bretman (FLO: Fairtrade Labelling Organization International)
- 11:15~11:45 Claribel David (WFTO: World Fair Trade Organization)
- 11:45~13:30 昼食
- 第2セッション：日米欧のフェアトレードの取り組み**
- 13:30~14:00 Carmen K. Iezzi (Fair Trade Federation)
- 14:00~14:30 胤森 なお子 (People Tree/ Global Village)
- 14:30~15:00 Jean-Marie Krier (KommEnt/ Fairfutures)
- 15:00~15:15 休憩
- 第3セッション：フェアトレードの消費者と生産者への影響**
- 15:15~15:45 Bruce Crowther (Fairtrade Foundation)
- 15:15~15:45 Francisco VanderHoff Boersma (UCIRI: Unión de Comunidades Indígenas de la Región del Istmo)
- 16:15~16:30 休憩
- 第4セッション：パネルディスカッション「フェアトレード・コミュニケーション」**
- 16:30~17:20 司会：鈴木 紀 (国立民族学博物館)
- 17:20~17:45 質疑応答
- 17:45 終了

場所 **Venue** 国立民族学博物館 講堂
National Museum of Ethnology, Auditorium

定員 **Capacity** 450名
450 people 参加無料・申込不要
entrance free

使用言語：日本語・英語(同時通訳あり)
Languages: Japanese & English
(Simultaneous interpreters provided)

お問い合わせ先

国立民族学博物館 鈴木 紀 研究室
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

E-mail : suzuki-cr@idc.minpaku.ac.jp
TEL : 06-6878-8340



FAIR TRADE

as Global Communication
Commodities Carry Stories

～商品が運ぶ物語～

2010.3/2 TUE

10:30 → 17:45 Open 10:00



シンポジウムの目的

第1にフェアトレードについて基礎から学びます。フェアトレードとはなにか、それはどのように機能し、なにを達成してきたのでしょうか。フェアトレードに携わる国際機関、日米欧のフェアトレード団体、および途上国の生産者団体の関係者など、フェアトレードの国際的なキープレイヤーが民博に集合して、それぞれの取り組みを語ります。

第2にグローバルなコミュニケーションを促進するメディアとしてフェアトレードの機能に焦点を当てます。フェアトレードを通じて、私たち消費者は開発途上国の人たちの暮らしについて何が学べるのでしょうか。また途上国の人たちは私たち消費者の関心をどれほど理解しているのでしょうか。フェアトレードに携わる組織や企業は、両者の間のコミュニケーションをどのように取り持つことができるのでしょうか。フェアトレードを通じて世界の人々がお互いにもっとよく知り合う可能性を考えます。

主催 国立民族学博物館

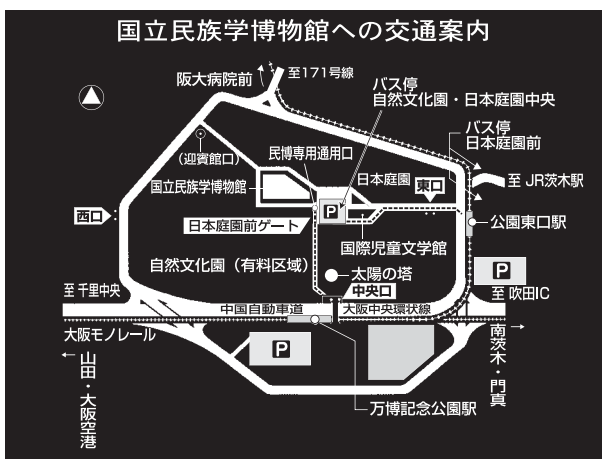
場所 国立民族学博物館 講堂
Venue National Museum of Ethnology, Auditorium

定員 450名 参加無料・申込不要
Capacity 450 people entrance free

使用言語：日本語・英語(同時通訳あり)
Languages: Japanese & English
(Simultaneous interpreters provided)

国立民族学博物館におけるフェアトレード研究

国立民族学博物館では2009年10月より新機関研究「包摂と自律の人間学」を開始し、その一環として「支援の人類学：グローバルな互恵性の構築に向けて」という研究プロジェクトを実施しています。今回のシンポジウムは、国際的な支援活動の一つである「フェアトレード」に着目します。フェアトレードとは公正な貿易を意味し、主として先進国の企業と消費者が、開発途上国の商品生産者を、貿易を通じて支援する取り組みです。フェアトレードによって、実際にどのような支援が可能なのでしょうか。輸入された商品の背後にある、さまざまな物語に耳を傾けてみたいと思います。



●大阪・千里万博公園内●

- ◆ **大阪モノレール**：「万博記念公園駅」で下車、徒歩15分
(自然文化園を通過する際、250円の入園料が別途必要となります。
ただし、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。)
「公園東口駅」で下車、徒歩15分
(当館へは、日本庭園前ゲート横にある国立民族学博物館専用通行口よりご来館ください。)
- ◆ **バス**：(当館へは、日本庭園前ゲート横にある国立民族学博物館専用通行口よりご来館ください。)
[近鉄バス] (阪大本部前行) 阪急茨木市駅から約20分、
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩15分
[阪急バス] (エキスポランド経由千里中央行) 阪急茨木市駅から約20分、
JR茨木駅から約10分「自然文化園日本庭園中央」下車、徒歩5分
- ◆ **タクシー**：万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩5分
(当館へは、日本庭園前ゲート横にある国立民族学博物館専用通行口よりご来館ください。)
- ◆ **自動車**：駐車施設が無い「みんぱく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。
最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩5分
(当館へは、日本庭園前ゲート横にある国立民族学博物館専用通行口よりご来館ください。)

お問い合わせ先

国立民族学博物館 鈴木 紀 研究室
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

E-mail : suzuki-cr@idc.minpaku.ac.jp
TEL : 06-6878-8340